

厚生労働科学研究費補助金
食品の安全確保推進研究事業
食中毒調査の迅速化・高度化及び広域食中毒発生時の
早期探知等に資する研究

令和2年度 総括・研究分担報告書

目次

I. 令和2年度総括研究報告書

食中毒調査の迅速化・高度化及び広域食中毒発生時の早期探知等に資する研究

研究代表者 大西 真 国立感染症研究所 1

II. 令和2年度分担研究報告書

1. 腸管出血性大腸菌等の検査法(全ゲノム解析)の開発

研究分担者 林 哲也 九州大学・大学院医学研究院 9

2. 食品媒介感染症・食中毒の疫学調査手法の整備に関する研究

研究分担者 砂川 富正 国立感染症研究所感染症疫学センター 12

3. 食中毒調査の迅速化・高速化及び広域食中毒発生時の早期探知に資する研究

研究分担者 工藤由起子 国立医薬品食品衛生研究所 15

4. 食中毒調査の迅速化・高度化及び広域食中毒発生時の早期探知等に資する研究

研究分担者 寺嶋 淳 岩手大学農学部 共同獣医学科 23

5. 反復配列多型解析法の有効性の検証・精度管理手法の確立研究分担者

研究分担者 平井 晋一郎 国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター 33

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 40